

◎安全点検

(1) 施設・設備・園外環境（散歩コースや緊急避難先等）の安全点検

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
重点点検箇所	<ul style="list-style-type: none"> ・園児登園管理(毎日) ・施設内外安全点検 ・遊具点検(毎週) ・消火設備確認 ・避難経路安全確認 ・緊急連絡先確認 ・散歩コースの安全確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災備品の確認 ・消防署立会い訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・プール・水遊び遊具の安全確認 ・冷房設備の点検、準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症安全対策マニュアル確認 ・水遊びに係る安全対策マニュアル確認 		<ul style="list-style-type: none"> ・メール配信機能確認 ・台風対策確認(備蓄の確認等)
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
重点点検箇所	<ul style="list-style-type: none"> ・園児登園管理(毎日) ・施設内外安全点検 ・遊具点検(毎週) ・消火設備確認 ・避難経路安全確認 ・緊急連絡先確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・暖房器具の点検、準備使用方法の確認 ・防災備品の確認 ・非常食在庫確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・水まわり（冬季に向けた点検） ・除雪器具の確認 ・除雪機 動作確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・降雪時の通路状況確認(屋根・経路等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・降雪時の通路状況確認(屋根・経路等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・園舎 既存設備の確認(破損、老朽化) ・次年度安全対策計画作成

(2) マニュアルの策定・共有

分野	見直し（再点検） 予定時期	掲示・管理場所
危機管理マニュアル ◆連絡体制 ◆緊急時の役割分担 ◆災害発生時 ◆不審者対策 ◆救急対応 ◆プール、水遊び ◆搜索マニュアル	随時	管理：事務室
◆食物アレルギー	随時	管理：事務所、調理室、各保育室
◆午睡、SIDS	随時	管理：事務所、各保育室
◆園外活動	随時	管理：事務所、各保育室
施設内外安全点検 ◆遊具点検表 ◆環境点検表(散歩ルート、チェックリスト) ◆ヒヤリハット報告書 ◆	随時	管理：事務所、各保育室

◎児童・保護者に対する安全指導等

(1) 児童への安全指導（保育所の生活における安全、災害や事故発生時の対応、交通安全等）

月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
全体	<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギーの有無、子どもの特性を理解し、対応する 			
乳児	<ul style="list-style-type: none"> ・SIDS 発生予防のため、5分おきに睡眠状況を確認・記録する ・午睡時は溢乳や嘔吐物などで口や鼻が塞がらないように見守る ・玩具や大きさや素材に注意する 			
乳児・1歳以上 3歳未満児	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の避難訓練による避難の意識を深める ・新しい生活の疲れが出てくるので一人一人の健康状態に配慮する ・遊具遊びや散歩時の事故防止指導 ・交通安全教室の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の発達に応じた玩具や遊具を用意する ・水分や休息をしっかりと、静と動の活動バランスに配慮する ・熱中症対策を図る ・水遊びの際、監視職員を配置し事故防止に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・気温や湿度、感染症の流行状況に留意し、体調維持への意識を深める ・施設内外での安全な活動の仕方を伝える 	<ul style="list-style-type: none"> ・落雪や凍結による事故防止
3歳以上児	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園で安全に過ごすための生活や遊びの約束を守る意識を深める ・散歩時、道路での安全な歩き方を確認する（信号の意味、横断歩道のわたり方） 	<ul style="list-style-type: none"> ・水遊び（プール）の決まりや約束事を伝える ・暑い日の過ごし方を知る（熱中症予防、水分補給など） ・不審者の対応を知る 	<ul style="list-style-type: none"> ・園外での安全な活動への意識づけ（交通ルール、交通標識、集団行動の約束事など） ・衣服調整の大切さを伝える ・怪我や危険時の対応の仕方を伝える 	<ul style="list-style-type: none"> ・風邪予防への意識づけ（手洗い・うがいの大切さなど） ・雪の日の安全な遊び方や身支度の重要性を伝える。雪での遊び方、防寒具の着用など）

(2) 保護者への説明・共有

4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
<ul style="list-style-type: none"> ・園だより（クラスだより）、ホームページ等を活用し、取組内容の周知を図る。 ・口頭でもその都度説明し周知を図る ・保護者へ感染症対策や対応、施設での感染状況について「イロドリ 2.0」や貼り紙を通じて知らせる。 ・入園時に「しおり」を通して安全計画及び安全に関する取組の内容について周知を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ・プール・水遊びの衛生管理・配慮事項を周知する ・「交通安全カード」を利用し、家庭での交通安全への意識づけを依頼する ・災害時の保護者への引き渡し訓練を実施し、園の災害対策について周知を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症が流行る兆しが見られたら、口頭若しくはホームページ、貼り紙等を通して周知を図り、感染拡大防止に協力していただく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者懇談会を通して、園の活動について説明をすると共に、新年度を見据えた保育の在り方について説明し周知・理解を図る。

◎訓練・研修

(1) 訓練のテーマ・取組

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
避難 訓練等 ※1	避難訓練 (火災想定)	・避難訓練 (火災想定)	・避難訓練 (土砂災害)	・避難訓練 (機械室からの火災)	・避難訓練 (地震)	・避難訓練 (台風) ・保護者に協力して もらい引き渡し訓 練を行う
その他 ※2	・避難場所の確認 ・防災用品の 位置確認	・119番通報対応 ・消火器使用訓練	・不審者(外部侵入 者)対応訓練 ・情報伝達訓練 ・防災だよりを発行	・避難経路の確認		・救急対応(心肺蘇生 法、AEDの使用等)
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
避難 訓練等 ※1	・避難訓練 (土砂災害)	・避難訓練 (防災教室)	・避難訓練 (厨房からの火災)	・避難訓練 (地震)	・避難訓練 (近所の火災)	・避難訓練 (火災) 1年のまとめ
その他 ※2		・119番通報対応 ・炊き出し訓練 ・防災だよりの発行			・緊急伝達対応	交通教室と併せて 1年の活動の振り返り を行う

※1 「避難訓練等」・・・設備運営基準第6条第2項の規定に基づき毎月1回以上実施する避難及び消火に対する訓練

※2 「その他」・・・「避難訓練等」以外の119番通報、救急対応(心肺蘇生法、気道内異物除去。AED・エビペン®の使用等)、不審者対応、送迎バスにおける見落とし防止等

(2) 訓練の参加予定者(全員参加を除く。)

訓練内容	参加予定者
情報伝達訓練(イロドリ2.0活用)	園長、主任保育士、事務所職員、 対象者…保護者
不審者(外部侵入者)対応	訓練当日に出勤している職員、登園している園児
119番通報対応(消防署職員立会い避難訓練)	5月、11月 訓練当日に出勤している職員、登園している園児
炊き出し訓練	園長、主任保育士、5歳児クラス担任 5歳児園児

(3) 職員への研修・講習（園内実施・外部実施を明記）

4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
<p>【園内】安全計画の内容確認 （年間スケジュールの確認）</p> <p>【園内】アレルギー対応の研修</p> <p>【園内】園児の所在確認（園内外）</p> <p>【園内】避難訓練 反省・改善</p> <p>【外部】不審者（外部侵入者）対応に係る訓練</p>	<p>【園内】夏の感染症について</p> <p>【外部】救急救命講習受講 （心肺蘇生法、気道内異物除去 AED使用方法の確認）</p>	<p>【園内】秋の感染症について</p> <p>【外部】防火教室の受講</p>	<p>【園内】冬の感染症について</p>

(4) 行政等が実施する訓練・講習スケジュール ※所属する自治体・関係団体等が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加目途にかかわらずメモする

- ・キャリアアップ研修等（ZOOM研修）の受講。「食育アレルギー対応」「保健衛生、安全対策」
- ・福祉避難サポートリーダー養成研修
- ・普通救急救命講習受講（宮津与謝消防署）

◎再発防止策の徹底（ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法等）

- ・ヒヤリハット事例の記録と振り返りを毎週土曜日のミーティングで実施する。（ヒヤリハット報告書）
年度末において、その集計結果をまとめる（1年のふりかえり）
- ・登園児人数、欠席児の人数確認、その理由確認の徹底（「イロドリ 2.0」、職員掲示板の活用）
職員の思い込みによるミスを防ぐ

◎その他の安全確保に向けた取組（地域住民や地域の関係者と連携した取組、登降園管理システムを活用した安全管理等）

- ・登降園管理システムを用いて、明確な登園状況の確認。連絡なく未登園の場合、保護者に欠席の有無の確認
- ・「イロドリ 2.0」を用いた保護者との緊急連絡体制の確立
- ・AEDの設置（事務所）
- ・感染症情報システムを活用し、近隣施設の感染状況の把握に努める